令和３年度豊川市病院事業会計補正予算（第２号）

第４４号議案

令和３年度豊川市病院事業会計補正予算（第２号）

（総　則）

第１条　令和３年度病院事業会計の補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第２条　令和３年度病院事業会計予算（以下「予算」という。）第３条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収　　入

款　　項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
１　病院事業収益	16,315,599	8,293	16,323,892
２　医業外収益	1,483,078	8,293	1,491,371

支　　出

款　　項	既決予定額	補正予定額	計
	千円	千円	千円
１　病院事業費用	17,447,799	8,293	17,456,092
１　医業費用	17,048,429	8,293	17,056,722

令和３年６月８日提出

豊川市長　竹　本　幸　夫

令和３年度豊川市病院事業会計補正予算（第２号）に関する説明書

令和3年度豊川市病院事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

収　　入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備　考
1 病院事業収益			千円 16,315,599	千円 8,293	千円 16,323,892	
	2 医業外収益		1,483,078	8,293	1,491,371	
		2 補助金	170,246	8,293	178,539	追加

支　　出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備　考
1 病院事業費用			千円 17,447,799	千円 8,293	千円 17,456,092	
	1 医業費用		17,048,429	8,293	17,056,722	
		3 経費	2,785,284	8,293	2,793,577	追加

令和3年度豊川市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

（令和3年　4月　1日から令和4年　3月31日まで）

（単位　千円）

1　業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 1,136,161
減価償却費	1,455,150
長期前払消費税償却	39,584
有形固定資産除却損	21,474
有形固定資産売却損	1
退職給付引当金の増減額（△は減少）	38,814
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4,636
賞与引当金の増減額（△は減少）	43,305
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	7,738
長期前受金戻入額	△ 479,271
受取利息及び受取配当金	△ 6,935
支払利息	20,428
未収金の増減額（△は増加）	399,067
未払金の増減額（△は減少）	△ 766,057
たな卸資産の増減額（△は増加）	400
破産更生債権等の増減額（△は増加）	2,763
その他	10,176
小計	△ 344,888
利息及び配当金の受取額	6,935
利息の支払額	△ 20,428
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 358,381
2　投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 478,292
有形固定資産の売却による収入	10
長期貸付金の貸付による支出	△ 960
長期貸付金の返済による収入	10
寄附金による収入	10
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	487,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,071
3　財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	490,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 954,216
リース債務の支払による支出	△ 26,660
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 490,876
資金増加額(又は減少額)	△ 841,186
資金期首残高	3,215,196
資金期末残高	2,374,010

令和3年度豊川市病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和4年　3月31日）

（単位　千円）

資　産　の　部

1 固　定　資　産			
(1) 有形固定資産			
イ 土　地		2,512,322	
ロ 建　物	12,704,815		
減価償却累計額	△ 4,715,935	7,988,880	
ハ 構　築　物	666,845		
減価償却累計額	△ 376,547	290,298	
ニ 器　械　備　品	8,920,795		
減価償却累計額	△ 5,885,806	3,034,989	
ホ 車両及び運搬具	59,413		
減価償却累計額	△ 55,776	3,637	
ヘ リ ー ス 資 産	776,623		
減価償却累計額	△ 126,015	650,608	
有形固定資産合計			14,480,734
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		8,199	
ロ そ の 他 無形固定資産		867,270	
無形固定資産合計			875,469
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		100,000	
ロ 長期貸付金	22,700		
貸倒引当金	△ 20,800	1,900	
ハ 基　金		2,000,000	
ニ 長期前払消費税		429,904	

ホ 破産更生債権等	32,521			
貸倒引当金	△ 32,521	0		
投資その他の資産合計			2,531,804	
固定資産合計				17,888,007
2 流動資産				
(1) 現金預金			2,374,010	
(2) 未収金		2,612,092		
貸倒引当金		△ 41,871	2,570,221	
(3) 貯蔵品			98,195	
流動資産合計				5,042,426
資産合計				22,930,433
負債の部				
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		12,418,249		
企業債合計			12,418,249	
(2) リース債務			611,953	
(3) 引当金				
イ 退職給付引当金		2,688,747		
ロ 修繕引当金		3,187		
引当金合計			2,691,934	
固定負債合計				15,722,136
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		636,724		
企業債合計			636,724	

(2)リ ー ス 債 務		30,456	
(3)未 払 金		1,151,145	
(4)引 当 金			
イ賞 与 引 当 金	493,514		
ロ 法定福利費引当金	87,874		
引 当 金 合 計		581,388	
(5)その他流動負債		91,893	
流 動 負 債 合 計			2,491,606
5 繰 延 収 益			
(1)長 期 前 受 金		3,738,885	
収 益 化 累 計 額		△ 3,302,332	
繰 延 収 益 合 計			436,553
負 債 合 計			18,650,295
資 本 の 部			
6 資 本 金			6,487,493
7 剰 余 金			
(1)資 本 剰 余 金			
イ補 助 金	476,000		
ロ負 担 金	379,680		
ハ寄 附 金	20		
資 本 剰 余 金 合 計		855,700	
(2)利 益 剰 余 金			
イ当 年 度 未 処 理 欠 損 金	3,063,055		
利 益 剰 余 金 合 計		△ 3,063,055	
剰 余 金 合 計			△ 2,207,355
資 本 合 計			4,280,138
負 債 資 本 合 計			22,930,433

注記

Ⅰ．重要な会計方針

１　資産の評価基準及び評価方法

（１）たな卸資産の評価基準及び評価方法

・貯蔵品　先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

（２）有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的債券　償却原価法（定額法）

２　固定資産の減価償却の方法

（１）有形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法	定額法	
・主な耐用年数	建物	１５～４７年
	構築物	１０～１５年
	器械備品	４～１５年
	車両及び運搬具	４～　６年

（２）無形固定資産

・減価償却の方法	定額法	
・主な耐用年数	その他無形固定資産	５年

（３）リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

３　引当金の計上方法

（１）退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「退職手当に係る負担金の取扱いに関する確認書」に基づき、他会計が負担する部分を除く額を計上している。

（２）賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

（３）法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当事業年度末における支払見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

（４）貸倒引当金

債権の不納欠損等による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

４　消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、現病院建設事業に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、２０年間で均等償却を行っている。

Ⅱ．予定貸借対照表等関連

１　企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（１年内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、6,527,487 千円である。

２　引当金の取り崩し

（１）退職給付引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、退職手当として 403,037 千円を支給するため、退職給付引当金 403,037 千円を取り崩すこととする。

（２）賞与引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、６月の期末手当及び勤勉手当として 699,048 千円を支給する

ため、賞与引当金 450,209 千円を取り崩すこととする。

（３）法定福利費引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、６月の期末手当及び勤勉手当の支給に係る法定福利費として 124,991 千円を支払うため、法定福利費引当金 80,136 千円を取り崩すこととする。

（４）貸倒引当金の目的使用による取り崩し

当事業年度において、長期貸付金 11,240 千円の返済を免除するため、貸倒引当金 11,240 千円を取り崩すこととする。また、当事業年度において、破産更生債権等 5,095 千円を不納欠損とするため、貸倒引当金 5,095 千円を取り崩すこととする。

３　修繕引当金に関する経過措置

平成２６年３月３１日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

Ⅲ．セグメント情報の開示

１　報告セグメントの概要

当病院事業会計は、病院事業セグメントの単一セグメントであるため、記載を省略している。

令和3年度豊川市病院事業会計補正予算説明書

収益的収入及び支出

収　　入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説　　明
1 病院事業収益				千円 16,315,599	千円 8,293	千円 16,323,892	
	2 医業外収益			1,483,078	8,293	1,491,371	
		2 補助金		170,246	8,293	178,539	
			2 県補助金	155,796	8,293	164,089	追加
合　　計				16,315,599	8,293	16,323,892	

支　　出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説　　明
1 病院事業費用				千円 17,447,799	千円 8,293	千円 17,456,092	
	1 医業費用			17,048,429	8,293	17,056,722	
		3 経費		2,785,284	8,293	2,793,577	
			15 委託料	1,659,668	8,293	1,667,961	追加
合　　計				17,447,799	8,293	17,456,092	